

1996-1997



平安

37

アクティビティはメンバーの結晶、メンバーはクラブの宝

- 国際協会会長スローガン
We Serve

- 335-C 地区ガバナー・スローガン
年ごとに伸びゆく感謝のウイサーブ

- 335-C 地区アクティビティ・スローガン
みんなの英知で、意義ある奉仕

- 京都平安ライオンズクラブ会長スローガン
アクティビティはメンバーの結晶 メンバーはクラブの宝

~~~~~



## ご 挨拶

私ども京都平安ライオンズクラブ第37代三役に選任され責任の重みを痛感いたしております。お互いに未熟ですが輝かしい歴史を持つ平安の名に恥じないよう且つきびしい時流に沿った運営に努力いたしたく存じます。

メンバー皆様方のお力添えをお願い申し上げます。

本年度の方針と目標の概要は次の通りです。

1. アクティビティ金額面での目標1,000万円、運営費は、有意義なことには惜しみなく、節約できることは切りつめて行きたく存じます。
2. 会員維持と会員増強は3名位
3. 例会は第一例会は厳粛に第二例会はなごやかに楽しい例会にしたいと考えます。

ライオンズクラブのモットーは We Serve であります。本年度会長スローガン「アクティビティはメンバーの結晶、メンバーはクラブの宝」活力に溢れ心豊かなメンバー、一人一人「平安のキズナは固くおおらかに」を持って前年度に引続きご指導とご協力を心からお願い申し上げます。

会 長 河 野 光 雄  
幹 事 平 井 芳 人  
会 計 大 河 内 伸 郎



## 1996～1997年度

### ◎ 役員・理事

|       |        |           |        |          |       |
|-------|--------|-----------|--------|----------|-------|
| 会 長   | L河野光雄  | 会 計       | L大河内伸郎 | 理事(一年)   | L北園文英 |
| 副 会 長 | L森辰男   | 副 会 計     | L山田喜一郎 | "        | L齋木真  |
| 第一副会長 | L柴田正次郎 | ライオンテーマ   | L柴田善朗  | "        | L西川満  |
| 第二副会長 | L多田敏明  | 副ライオンテーマ  | L川合嘉彦  | "(会員委員長) | L井上雅博 |
| 第三副会長 | L福田宗三  | テールツイスター  | L大塚定夫  | 理事(二年)   | L大藤修一 |
| 幹 事   | L平井芳人  | 副テールツイスター | L中川久男  | "        | L堀口浩  |
| 副 幹 事 | L吉本幸男  | 理事(一年)    | L吉田一男  | "        | L徳田文男 |

### ◎ 委員会編成表

| 運営委員会    | 委員長   | 副委員長  | 委 員                                          | 担当理事  | 担当副会長 |
|----------|-------|-------|----------------------------------------------|-------|-------|
| 出 席      | 田村    | 小島    | 大塚(正), 今西                                    | 吉田    | 柴田(正) |
| 会 則      | 吉川    | 平松    | 山口, 有馬, 山本                                   | "     | "     |
| 財 務      | 鳥居    | 岡本(幹) | 熊谷, 榎, 山田                                    | 堀口    | "     |
| 会員・指導力育成 | 井上    | 石井    | 岩田                                           | 井上    | "     |
| 計 画      | 岸本    | 植村    | 竹村, 黒山, 西村, 橋本, 坂下, 井辻, 進藤, 吉国, 岡, 溝淵, 柴田(善) | 大藤    | 多田    |
| 広 報      | 松田(泰) | 渡辺    | 八木, 小谷, 高田, 新谷, 吉本                           | 西川(満) | "     |

| 事業委員会   | 委員長   | 副委員長 | 委 員                   | 担当理事 | 担当副会長 |
|---------|-------|------|-----------------------|------|-------|
| YE・国際協調 | 仲村    | 三木   | 富田, 川人, 松井            | 徳田   | 福田    |
| 教 育     | 元木    | 小山   | 小堀, 中村, 野村            | "    | "     |
| 市民環境保全  | 松田(太) | 浅井   | 河合(誓), 鍵村, 小椋, 川合     | 北園   | "     |
| 社会福祉    | 矢口    | 采野   | 金田, 平野, 石谷, 朽木, 大塚(定) | "    | "     |
| 献 血     | 荒川    | 宇津   | 矢野, 岡本(喜), 岩佐, 川勝     | 齋木   | "     |
| 保健薬害教育  | 松島    | 鍵谷   | 坂口, 馬淵, 中川            | "    | "     |
| 視聴力保護   | 三浦    | 西脇   | 西川(千), 森(辰), 前田       | "    | "     |

### ◎ 会計監査

岩田 正

### ◎ 特別委員会

事業資金獲得委員長: 多田敏明

三大行事迎接委員長: 森辰男

婦人部会長: 森辰男

" 副部長: 西川満

### ◎ 奨学基金運営委員会

委員長 森辰男

信託管理人 坂口弘

常任運営委員 大塚(正), 熊谷, 石井, 馬淵

運営委員 西川(満), 鳥居, 黒山, 采野

推進委員 河野, 平井, 大河内, 福田, 元木

### ◎ 留学生奨学基金運営委員会

委員長 有馬弘毅

信託管理人 坂口, 吉田, 小堀, 井上, 岩田

常任運営委員 河野, 森, 福田



## 労力アクティビティ

- |                |                                                                                              |       |         |
|----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|-------|---------|
| 1. 7月8日        | 成分献血L1名                                                                                      | 1時間   |         |
| 2. 7月29日       | 献血実施受付等お手伝い。<br>於献血ルーム四条                                                                     |       |         |
|                | L1名×2時間                                                                                      | 2時間   |         |
| 3. 8月2日        | 成分献血L1名                                                                                      | 1時間   |         |
| 4. 8月5日        | " L3名                                                                                        | 3時間   |         |
| 5. 8月5日        | 献血実施 受付等お手伝い。<br>於献血ルーム四条                                                                    |       |         |
|                | L5名×2時間計                                                                                     | 10時間  |         |
| 6. 9月2日        | 成分献血L1名                                                                                      | 1時間   |         |
| 7. 9月18日       | 第1回街頭献血実施 於 中央市場<br>受付等お手伝い。                                                                 |       |         |
|                | L4名×6時間=24時間 L4名×4時間=16時間<br>L8名×3時間=24時間 L1名×2時間=2時間<br>L1名×1時間=1時間                         | 計67時間 |         |
| 8. 10月5日       | 京都府立植物園こども文庫<br>「きのこの家」清掃・整備。L33名×2時間                                                        |       | 計66時間   |
| 9. 10月5日       | 335-C地区主催第13回京都・滋賀・奈良地区<br>アイバンクシンポジウムに参加。<br>於大津市民会館 L4名×2時間                                |       | 計8時間    |
| 10. 10月8日      | 世界ライオンズ奉仕デーとして高齢化社会への<br>対応のため老人福祉施設特別養護老人ホーム<br>「原谷・こぶしの里」訪問・交流手作りの労力奉仕<br>活動を実施。L33名×4時間   |       | 計132時間  |
| 11. 10月16日     | 「あけぼの会共同作業所」支援のため、<br>いもほりアクティビティを実施。<br>於 京北観光農園L14名×7時間                                    |       | 計98時間   |
| 12. 10月16日     | 成分献血L1名                                                                                      | 1時間   |         |
| 13. 11月2日      | 335-C地区平成8年度麻薬・覚せい剤禍<br>撲滅運動京都大会パレード並びに街頭啓発に参加。<br>L19名×1.5時間                                |       | 計28.5時間 |
| 14. 11月11日～22日 | 「献血登録啓蒙推進キャンペーン」<br>を12日間当クラブ主催、京都府赤十字血液センター<br>共催にて四条通地下通路に於いて開催。<br>L63名×7時間40分 L2名×2時間    |       | 計485時間  |
| 15. 11月15日     | 成分献血L1名                                                                                      | 1時間   |         |
| 16. 12月2日      | 成分献血L1名                                                                                      | 1時間   |         |
| 17. 12月7日      | 335-C地区主催1R～4R ACT<br>「銃器根絶のための府民の集い」に参加。<br>於京都テルサ6名×2時間                                    |       | 計12時間   |
| 18. 12月14日     | 第28回知的障害児者施設学習発表会を京<br>都市・京都新聞社会福祉事業団と共催し、又京都精<br>神薄弱者愛護協会後援にて開催。<br>於 京都会館第二ホール<br>L59名×4時間 |       | 計236時間  |
| 19. 1月14日      | 成分献血L1名                                                                                      | 1時間   |         |
| 20. 2月4日       | " L1名                                                                                        | 1時間   |         |
| 21. 2月6日       | 第2回街頭献血実施<br>於京都国際ホテル受付等お手伝い<br>L5名×5時間L4名×3時間L1名×1時間                                        |       | 計38時間   |
| 22. 3月9日       | 「'97京都シティハーフマラソン」に通行<br>路整理等の協力。(3RIZ合同ACT)<br>L26名×3時間計78時間                                 |       |         |
| 23. 3月17日      | 第3回街頭献血実施。於中央市場<br>受付等お手伝い<br>L5名×6時間 L1名×4時間 L5名×3時間<br>L1名×2時間 L1名×1時間                     |       | 計52時間   |
| 24. 3月21日      | 成分献血L1名                                                                                      | 1時間   |         |
| 25. 4月10日      | 「公益信託京都平安ライオンズクラブ奨学<br>基金」平成9年度奨学金給付生認定状授与式を京都<br>国際ホテルに於いて開催<br>L14名×2時間                    |       | 計28時間   |
| 26. 4月30日      | 成分献血L1名                                                                                      | 1時間   |         |
| 27. 5月27日      | "                                                                                            | 1時間   |         |
| 28. 6月20日      | "                                                                                            | 1時間   |         |

**合計1355.5時間**

## 献 血 報 告

1. 7月29日 献血ルーム・四条に於いて実施。  
受付数 88名 採血数 75名 不適格数 13名  
採血量 @200ml×8名=1,600ml  
@400ml×10名=4,000ml  
計 5,600ml  
成分献血 @600ml×57名=34,200ml
2. 8月5日 献血ルーム・四条に於いて実施。  
受付数 86名 採血数 75名 不適格数 11名  
採血量 @200ml×4名=800ml  
@400ml×10名=4,000ml  
計 4,800ml  
成分献血 @600ml×61名=36,600ml
3. 9月2日 献血ルーム・四条に於いて実施。  
受付数 97名 採血数 83名 不適格数 14名  
採血量 @200ml×5名=1,000ml  
@400ml×16名=6,400ml  
計 7,400ml  
成分献血 @600ml×62名=37,200ml
4. 9月18日 第1回街頭献血を中央市場駐車場に於いて実施。  
受付数202名 採血数186名 不適格数 16名  
採血量 @200ml×53名=10,600ml  
@400ml×133名=53,200ml  
計 63,800ml  
成分献血 @600ml×66名=39,600ml
5. 10月7日 献血ルーム・四条に於いて実施。  
受付数 88名 採血数 74名 不適格数 14名  
採血量 @200ml×1名=200ml  
@400ml×7名=2,800ml  
計 3,000ml  
成分献血 @600ml×66名=39,600ml
6. 10月8日 献血ルーム・四条に於いて実施。  
採血量 @400ml×1名=400ml
7. 11月4日 献血ルーム・四条に於いて実施。  
受付数112名 採血数103名 不適格数 9名  
採血量 @200ml×4名=800ml  
@400ml×14名=5,600ml  
計 6,400ml  
成分献血 @600ml×85名=51,000ml
8. 12月2日 献血ルーム・四条に於いて実施。  
受付数 74名 採血数 70名 不適格数 4名  
採血量 @200ml×1名=200ml  
@400ml×18名=7,200ml  
計 7,400ml  
成分献血 @600ml×51名=30,600ml
9. 12月5日 献血ルーム・四条に於いて実施。  
採血量 @400ml×2名=800ml
10. 1月6日 献血ルーム・四条に於いて実施。  
受付数 86名 採血数 81名 不適格数 5名  
採血量 @200ml×3名=600ml  
@400ml×22名=8,800ml  
計 9,400ml  
成分献血 @600ml×56名=33,600ml
11. 2月3日 献血ルーム・四条に於いて実施。  
受付数 80名 採血数 76名 不適格数 4名  
採血量 @200ml×1名=200ml  
@400ml×10名=4,000ml  
計 4,200ml  
成分献血 @600ml×65名=39,000ml
12. 2月6日 第2回街頭献血を京都国際ホテルに於いて実施。  
受付数 52名 採血数 50名 不適格数 2名  
採血量 @200ml×19名=3,800ml  
@400ml×31名=12,400ml  
計 16,200ml  
成分献血 @600ml×65名=39,000ml
13. 2月13日 駅前武田病院に於いて実施。  
受付数 68名 採血数 47名 不適格数 21名  
採血量 @200ml×7名=1,400ml  
@400ml×40名=16,000ml  
計 17,400ml  
成分献血 @600ml×65名=39,000ml
14. 2月27日 医仁会武田総合病院に於いて実施。  
受付数 60名 採血数 57名 不適格数 3名  
採血量 @200ml×15名=3,000ml  
@400ml×42名=16,800ml  
計 19,800ml  
成分献血 @600ml×65名=39,000ml



15. 3月3日 献血ルーム・四条に於いて実施。

受付数 87名 採血数 82名 不適格数 5名

採血量 @200ml × 3名 = 600ml

@400ml × 14名 = 5,600ml

計 6,200ml

成分献血 @600ml × 65名 = 39,000ml

16. 3月17日 第3回街頭献血を中央市場駐車場に於いて実施。

受付数194名 採血数179名 不適格数 15名

採血量 @200ml × 40名 = 8,000ml

@400ml × 139名 = 55,600ml

計 63,600ml

17. 4月7日 献血ルーム・四条に於いて実施。

受付数 90名 採血数 76名 不適格数 14名

採血量 @200ml × 4名 = 800ml

@400ml × 19名 = 7,600ml

計 8,400ml

成分献血 @600ml × 53名 = 31,800ml

18. 4月11日 献血ルーム・四条に於いて実施。

採血量 @400ml × 7名 = 2,800ml

19. 4月14日 献血ルーム・四条に於いて実施。

採血量 @400ml × 1名 = 400ml

20. 5月30日 献血ルーム・四条に於いて実施。

採血量 @200ml × 5名 = 1,000ml

@400ml × 8名 = 3,200ml

計 4,200ml

成分献血 @600ml × 47名 = 28,200ml

21. 6月2日 献血ルーム・四条に於いて実施。

受付数 67名 採血数 62名 不適格数 5名

採血量 @200ml × 1名 = 200ml

@400ml × 13名 = 5,200ml

計 5,400ml

成分献血 @600ml × 48名 = 28,800ml

合計 @200ml × 174名 = 34,800ml

@400ml × 557名 = 222,800ml

731名

合計 257,600ml

(但、成分献血は別記にて加算)

### 成分献血報告 (於献血ルーム・四条)

|       |     |          |       |     |          |
|-------|-----|----------|-------|-----|----------|
| 7月2日  | 1名  | 600ml    | 2月3日  | 65名 | 39,000ml |
| 8日    | 2名  | 1,200ml  | 4日    | 2名  | 1,200ml  |
| 26日   | 1名  | 600ml    | 9日    | 1名  | 600ml    |
| 28日   | 2名  | 1,200ml  | 14日   | 1名  | 600ml    |
| 29日   | 57名 | 34,200ml | 16日   | 1名  | 600ml    |
| 8月2日  | 1名  | 600ml    | 3月3日  | 65名 | 39,000ml |
| 5日    | 61名 | 36,600ml | 4日    | 1名  | 600ml    |
| 7日    | 1名  | 600ml    | 17日   | 1名  | 600ml    |
| 8日    | 1名  | 600ml    | 18日   | 1名  | 600ml    |
| 21日   | 1名  | 600ml    | 21日   | 1名  | 600ml    |
| 25日   | 1名  | 600ml    | 31日   | 1名  | 600ml    |
| 9月2日  | 62名 | 37,200ml | 4月1日  | 1名  | 600ml    |
| 9日    | 1名  | 600ml    | 4日    | 1名  | 600ml    |
| 27日   | 2名  | 1,200ml  | 7日    | 53名 | 31,800ml |
| 10月7日 | 66名 | 39,600ml | 20日   | 1名  | 600ml    |
| 16日   | 1名  | 600ml    | 21日   | 1名  | 600ml    |
| 27日   | 1名  | 600ml    | 30日   | 1名  | 600ml    |
| 11月4日 | 85名 | 51,000ml | 5月4日  | 1名  | 600ml    |
| 15日   | 1名  | 600ml    | 7日    | 2名  | 1,200ml  |
| 18日   | 1名  | 600ml    | 22日   | 1名  | 600ml    |
| 25日   | 1名  | 600ml    | 23日   | 1名  | 600ml    |
| 29日   | 2名  | 1,200ml  | 27日   | 1名  | 600ml    |
| 12月2日 | 51名 | 30,600ml | 30日   | 48名 | 28,800ml |
| 3日    | 1名  | 600ml    | 6月15日 | 1名  | 600ml    |
| 22日   | 1名  | 600ml    | 20日   | 2名  | 1,200ml  |
| 29日   | 1名  | 600ml    |       |     |          |
| 1月5日  | 1名  | 600ml    |       |     |          |
| 6日    | 56名 | 33,600ml |       |     |          |
| 9日    | 1名  | 600ml    |       |     |          |
| 14日   | 1名  | 600ml    |       |     |          |
| 26日   | 1名  | 600ml    |       |     |          |

合計 721名

432,600ml



◎ LCIF \$1,000個人寄付メルビン・ジョーンズ・フェロー賞

|        |                |     |             |
|--------|----------------|-----|-------------|
| L平野愛二  | (¥117×\$1,000) | 2回目 | ¥ 117,000   |
| L溝渕健一  | "              | 1回目 | ¥ 117,000   |
| L河野光雄  | (¥122×\$1,000) | 3回目 | ¥ 122,000   |
| L柴田正次郎 | "              | "   | ¥ 122,000   |
| L矢口雅彦  | "              | "   | ¥ 122,000   |
| L福田宗三  | "              | 2回目 | ¥ 122,000   |
| L多田敏明  | "              | 1回目 | ¥ 122,000   |
| L平井芳人  | "              | "   | ¥ 122,000   |
| L吉本幸男  | "              | "   | ¥ 122,000   |
| 9名合計   |                |     | ¥ 1,088,000 |

◎ 事業資金獲得報告 (収益金)

|                                |     |             |
|--------------------------------|-----|-------------|
| 1. 11月第二例会・事業資金獲得例会開催 (11月21日) | 収益金 | ¥ 1,385,191 |
| 2. 大丸京都店よりのリベート代 (6月末日迄)       | "   | ¥ 102,596   |
| 3. 3 RIZゾーン親善チャリティーゴルフ大会剰余金分配金 | "   | ¥ 74,048    |
| 4. 日本海重油流出事故援助金 @2,000×87名     | "   | ¥ 174,000   |
| 5. 愛のテレフォン・カード集計分 (6月末集計報告)    | "   | ¥ 4,180     |
| 合計                             |     | ¥ 1,740,015 |

公益信託・京都平安ライオンズクラブ奨学金事業報告

|                                               |           |             |
|-----------------------------------------------|-----------|-------------|
| 1. 平成8年度高校生奨学生7名に対し7月～3月迄奨学金給付 @10,000×9ヶ月×7名 | ¥ 630,000 |             |
| 2. 平成9年度高校生奨学生7名に対し4月～6月迄奨学金給付 @10,000×3ヶ月×7名 | ¥ 210,000 |             |
| 合計                                            |           | ¥ 840,000   |
| 奨学基金累計                                        |           | ¥50,000,000 |

## 京都平安ライオンズクラブ奨学金給付生(平成9年度)

| 氏名        | 生年月日      | 学校名        |
|-----------|-----------|------------|
| 半田 律子(女)  | S54.8.27  | 京都市立日吉ヶ丘高校 |
| 吉浪 栄理子(女) | S54.11.12 | 京都市立堀川高校   |
| 今井 英太(男)  | S54.9.1   | 京都市立紫野高校   |
| 松本 幸治(男)  | S55.1.17  | 京都府立洛北高校   |
| 山本 平(男)   | S54.9.21  | 京都府立北稜高校   |
| 中尾 潤(男)   | S54.11.25 | 京都府立盲学校    |
| 瀧本 明代(女)  | S52.3.19  | 京都府立豊学校    |



## 外国人留学生奨学金給付生(平成9年度)

[1996・4～1997・3]



ワラバー・タンティストーン  
(女) (タイ)

京都精華大学大学院  
東南アジア研究センター研究生



タン・チ・ケイ  
(女) (マレーシア)

立命館大学経営学部経営学科

[1997・4～1998・3]



ジャマルディン・イルワン  
(男) (インドネシア)

京都大学院人間環境研究科  
博士過程3年次



ソー・イー・チン  
(女) (台湾)

京都外国語大学日本語学部  
4回生



## 平安奉仕デー



10月5日 府立植物園こども文庫「きのこの家」清掃・整備



10月8日 原谷・こぶしの里訪問・交流(世界ライオンズ奉仕デー)



10月16日 あげぼの会支援芋掘り



11月11日～22日 献血登録啓蒙推進キャンペーン





## 平安奉仕デー



11月2日 地区麻薬・覚せい剤撲滅運動  
街頭啓発京都大会啓蒙パレード参加



2月6日 街頭献血実施



12月14日 第28回知的障害者施設学習発表会





## 秋の婦人部会報告

平成8年10月24日

10月24日(木)、久しぶりの好天に恵まれての婦人部会、参加者総勢36名、内Lが13名、久しぶりにL坂口の参加も見て一同10時にホテルを出発、新しく開通した9号線ハイウェイを快適にドライブ。和知より由良川の清流にそって秋色深まる山村風景を楽しみながら、美山町の奥深く辿って行く。昨今注目を浴びて来た日本一の茅葺きの集落は、澄みきった秋色の山懐に包まれて静寂そのもの。温い秋の日差しを浴びてハイキング気分で山村の中を巡る。古い農家の縁側に上がりこみお茶を頂いていると、遠い昔の懐かしい日本の田舎がよみがえってくる。昼食は美山町自然文化村「河鹿荘」にて田舎のご馳走、地鶏と松茸のスキヤキを囲んで酒杯も進む。全員大変な食欲で追加が出る始末。帰路はお馴染みの京北町を廻り高雄まわりで約1時間半、車中ビンゴゲームを楽しみながら5時近く、無事ホテルに帰着する。本当に楽しい友好深まる一日であった。

(ご出席者)

LL荒川 LL今西 LL岩田 LL鍵谷 LL石井  
LL松田(泰) LL松井 LL山田 LL岡本(幹)  
L・LL河野 LL高田 LL橋本 L・LL井上  
L・LL黒山 L・LL森 L・LL大塚(定)  
L・LL柴田(正) L・LL柴田(善) L・LL植村  
L・LL新谷 L坂口 L馬淵 L竹村  
L平井 川崎様2名 35名



## 春の婦人部会報告

平成8年4月21日

去る4月21日(月)、ホテルフジタにて開催の春の婦人部会は珍酒、薬膳料理の数々を、中国四千年の食文化を1品、1品ひもといいて味わうことができました。L坂口に「医食同源」の大変有意義なスピーチを頂だし、これからは料理を作る、食べることの大切さを実感しました。

(ご出席者)

L・LL河野 L・LL黒山 L・LL吉田 L・LL植村  
L・LL柴田(正) L・LL新谷 L・LL森  
L・LL宇津 L・LL矢口 L坂口 L平井  
L小山 LL荒川 LL仲村 LL川人 LL浅井  
LL今西 LL岩佐 LL井上 LL岩田 LL鍵谷  
LL松井 LL三木 LL元木 LL岡本(幹)  
LL大藤 LL大塚(定) LL齋木 LL鳥居  
LL八木 LL山田 LL高田 LL多田 33名





## ◎ 新 入 会 員



なか じま とし ひろ  
中 嶋 利 浩

昭35.3.11生  
入会 平8.11.7  
S P L 植村一太郎  
L 河野光雄

杵屋寿浩  
長唄三味線の演奏家  
(白)〒612-8075 京都市伏見区樹形町456  
☎622-0477  
F A X 622-5433



おく い ゆき ひこ  
奥 居 幸 彦

昭14.9.14生  
入会 平8.11.7  
S P L 小島 暢  
L 野村 正

(有)京都造形センター 代表取締役  
(勤)〒601-8317 京都市南区吉祥院新田  
式ノ段町54-1 ☎662-6004  
F A X 662-6005  
(白)〒604-8451 京都市中京区西ノ京  
御興岡町6番地 ☎461-1075



さ たけ たけ とし  
佐 竹 一 利

昭24.3.13生  
入会 平9.3.19  
S P L 井上雅博

資生堂化粧品販売(株) 京都支社支社長  
(勤)〒600-0022 京都市中京区室町通御池  
上ル御池之町323 ミサワホーム京都ビル内  
☎211-7131  
F A X 211-7231  
(白)〒604-0955 京都市中京区柳馬場御池虎  
石町43 ロイヤルコート柳馬場603号  
☎231-1435

## ◎ 退 会 者

○L西川満は、9月末日を以って退会  
されました。今後のご活躍を祈念いた  
します。

○L小椋修三郎は11月30日付で大阪へ  
ご栄転のため、退会されました。  
今後の活躍をお祈り申し上げます。

○L山本正太郎は12月31日付で一身上  
の都合により、退会されました。  
今後のご活躍をお祈りいたします。

○L小谷敏夫は一身上の都合により3  
月末日をもって退会されました。  
今後のご健勝、ご活躍をお祈り申し  
あげます。

○L馬淵武一は一身上の都合により6  
月末日をもって退会されました。  
永年に亘るクラブ活動のご尽力に対  
し敬意を表すと共に今後のご活躍を  
祈念いたします。

○L吉国照雄は6月末日付をもって一  
身上の都合により退会されました。  
今後のご活躍をお祈りします。

## ◎ 第43回地区年次大会アワード受賞

○ 去る4月13日(日)に国立京都国際会館に  
て開催されました、335-C地区第43回年次  
大会に於いて当クラブは、今期一年間の活  
動に対し、下記の通りに大会アワードを授  
与されました。

記

1996～1997年度

- ・努力クラブ賞
- ・献血優秀賞
- ・継続アクティビティ優秀賞
- ・重油流出事故救援感謝状
- ・準ホストクラブ賞

## ◎ ホームクラブ例会皆出席者

1996年7月～1997年6月迄

|          |          |
|----------|----------|
| L有 馬 弘 毅 | L宇 津 隆   |
| L榎 哲 朗   | L岡 本 喜久穂 |
| L大 塚 定 夫 | L川 合 嘉 彦 |
| L熊 谷 治   | L小 島 暢   |
| L鳥 居 四 朗 | L徳 田 文 男 |
| L橋 本 博   | L平 井 芳 人 |
| L三 木 茂 治 | L元 木 茂   |



## ◎ 物 故 会 員

### 故 L 中村洋平

ご逝去 平成8年7月14日  
午後11時30分



平成8年7月14日午後11時30分肝障害のためご逝去になりました。

謹しんでご冥福をお祈り申し上げます。

ここ2、3日36度の酷暑、7月15日早朝L中村洋平の悲報をうけ愕然とし余りに突然の死、本年度初例会7月4日に元気な姿で例会に出席されていたのにと夢のように感じ驚いております。

日頃呼びなれた洋平さん、洋平さんとお知り合いになったのは写真を通じ、当時彼は各ライオンズクラブの記録写真を撮り、各クラブより入会の勧誘があった由、でも是非平安ライオンズクラブに入会したいと私に相談があり昭和49年7月18日にスポンサーさせて頂きました。

爾来22年ひととなつこく皆様に好かれ笑顔たやさずクラブの人気者として第二副会長、計画委員長はじめ種々クラブの役職をつとめられ平安ライオンズクラブに名物ライオンと君臨され多大の功績を残されたことを感謝致します。又ホームクラブ皆出席を続けられ数多くのメンバーをスポンサーされ、私に親、子、孫、曾孫までもで一席を催そうと言っておられましたか実行出来ず真に残念に思います。反面酒席、マージャン等々数多くのエピソードを残して頂きました。平安ライオンズクラブの名物男洋平さん、突然のご逝去悲しみもありますが、賑やかなことの好きな彼らしく、日本三大祭の祇園祭コンチキチンの鐘の音に送られて安らかに旅立ちされますよう心よりご冥福をお祈り申し上げます。

合 掌

平成8年8月8日

L 河 野 光 雄

#### ラ イ オ ン 歴

|               |                |
|---------------|----------------|
| 1974年7月18日 入会 | 86-87 市民環境保全委員 |
| 1974-75 広報委員  | 87-88 出席委員長    |
| 75-76 計画委員    | 88-89 教育委員     |
| 76-77 広報委員    | 89-90 理事(一年)   |
| 77-78 計画委員    | 90-91 視聴力保護委員  |
| 78-79 広報副委員長  | 91-92 計画委員     |
| 79-80 レオ管理委員  | 92-93 計画委員     |
| 80-81 計画委員    | 93-94 市民環境保全委員 |
| 81-82 レオ管理委員長 | 94-95 第二副会長    |
| 82-83 献血委員    | 95-96 視聴力保護委員  |
| 83-84 広報委員    | 96-97 教育委員     |
| 84-85 広報委員    |                |
| 1985-86 計画委員長 |                |

故 L 石谷成男

ご逝去 平成9年3月24日  
午後4時19分



石谷さんを偲んで

お彼岸も過ぎて寒さに縮んだ心も漸く春に向って開きかけた早春の夕方突然ご子息からの石谷さんの訃報は今更ながら人生の無常感を私の心に叩きつけると同時に25年間経理を通じてその仕事を偕にして来た友を失った云い知れぬ淋しさを深く心に焼きつけた。

故人は私が会社の業務や経理上の大切な事について私見を添えて相談すると何時でも私の云うことをよく聞いた上で細事にはあまりこだわらず「しょうがおへんや、そうしときまひよいな」と云われるのが常であった。斯事は或面では仕事をすべて委かされ大変やり易いのであるが「そうしときまひよいな」と委された周囲のものは責任も重く大変な場合も時にはあるのである。当然の事ながら石谷さんの会社「萬長さん」も組織の力だけで経営して行けるような大企業ではない。故人が料飲の健康保険組合や保護司の仕事、或はライオンズ活動と走り廻って居られる留守を守ってすべてを任されたご子息彰男さんはお父上の指示の下にお若いうちからお母上と共に一生懸命会社経営に専念され今日の萬長を築かれその上日本青年会議所の副理事長を勤められる迄に成長されたのである。

斯様にして石谷さんは実際の仕事は信頼できる周囲の人にやらせながらご自身の卓越した時流を見る目で方向性の指示を与えて人々を導き、外には料飲健康保険組合も今日の姿に成しとげ、内には立派な会社の後継者としてご子息を育成されたのである。どちらかと云えば石谷さんはプレイヤーとしてより監督として或いは戦士として、より将軍としての大きなお人柄のお方であったと云えるのではないか。それにしても石谷さんは本当に温い心の持ち主であったと思う。保護司としてやっと見付けてあげた刑余者の為の再就職先を逃げ出して来た人を自宅で自分の部屋の隣に寄居させて面倒を見たり私の事務所の事務員に苦勞をかけたとして突然ちらし寿司を何人まえも持ち込んだり、その他ご自分の会社の従業員の退職に際して示された温い思いやり等私は多くのことを見て来た。又それだからこそ多くの人々の信望をみつめて全飲連の副会長や京都府飲食業健康保険組合理事長の要職に迄進まれ藍綬褒章を受ける迄になられたのであろう。故人の吾等ライオンズに於ける活動の軌跡は下記のとおりである。思えば石谷さんはおつきあいをして見て本当にふところの大きい心優しいお方であったと思う。

然しながら今となってはそれも又流転して止まない万象のうちにすべて過去のものとなって了った。然し天地は悠々として萬古不變青山白雲長えに青く長えに白しである。只々故人の御霊の平安を祈るのみである。

平 松 壽 夫

ラ イ オ ン 歴

|                  |                        |
|------------------|------------------------|
| 1979年10月4日 入会    | 1988-89 理事 (一年)        |
| 1979-80 計画委員     | 89-90 市民環境保全委員         |
| 80-81 "          | 90-91 社会福祉委員           |
| 81-82 "          | 91-92 保健・薬害教育委員        |
| 82-83 視聴力保護副委員長  | 92-93 献血委員             |
| 83-84 理事 (二年)    | 93-94 視聴力保護委員長         |
| 84-85 市民環境保全副委員長 | 94-95 会計95-96保健・薬害教育委員 |
| 85-86 保健委員長      | 96-97 社会福祉委員           |
| 86-87 社会福祉委員     |                        |
| 87-88 献血委員       | メルビン・ジョーンズ・フェロー        |



故 L小堀嘉一

ご逝去 平成9年5月14日  
午前10時5分



L小堀嘉一は第24代会長としてご活躍されました。当時幹事を務めました私囚らずも37代会長を拝命致した年にこの様に弔文を書くこと数希なことを感じます。

L小堀は温厚篤実で緻密なご性格で会長スローガン「知性をつないで和と奉仕」で「万事簡素に派手になりすぎないように」を実行され、会報の表紙も地のままで一年を通じての例会も地味に徹しられ、又計算とデータを出すことがお好きで例会報に“継続アクティビティ協力発表”を作られ、献血・アイバンク献眼登録・使用済切手の回収3項目を各委員会、理事、役員毎に協力者人数、協力者率をくわしく発表され50%達成を目標に努力されたこと当時としては有名でした。クラブ運営にも積極的につくされ、ほとんど毎日クラブ事務所に顔を出されていたようです。L小堀はシベリヤ抑留から帰国された由大変寒さには強い方で札幌ライラックライオンズクラブに表敬致した夜オーバーも着ずに外出され私達閉口したことを思い出します。三度大手術をされたと承っておりますが私会長に就任し、L平井幹事とお見舞に参りました折、1時間近くお話し大変嬉んで頂き、もう少ししたら例会に出席しますと言われたこと、まだ耳に残っております。

京都平安ライオンズクラブの正会員として数々の役職を持たれ34年間君臨頂きましたことを感謝致すと共に当時幹事としての思い出を記しまして追悼のことばと致します。

合 掌  
河 野 光 雄

ラ イ オ ン 歴

|                |                                    |
|----------------|------------------------------------|
| 1963年5月16日 入会  | 81~82 財務委員                         |
| 1963~64 市民生活委員 | 82~83 第一副会長                        |
| 64~65 広報副委員長   | 83~84 会長                           |
| 65~66 出席委員長    | 84~85 会員委員                         |
| 66~67 副会計      | 85~86 335-C地区指導力開発大会<br>参加委員長・教育委員 |
| 67~68 教育副委員長   | 86~87 視聴力保護委員長                     |
| 68~69 市民生活委員   | 87~88 出席委員                         |
| 69~70 市民生活委員長  | 1988~89 会員・指導力開発委員                 |
| 70~71 財務委員     | 89~90 YE・国際協調委員長                   |
| 71~72 情報委員     | 90~91 会則委員長                        |
| 72~73 "        | 91~92 教育委員                         |
| 73~74 広報委員     | 92~93 視聴力保護委員                      |
| 74~75 会計       | 93~94 "                            |
| 75~76 理事(二年)   | 94~95 "                            |
| 1976~77 会則副委員長 | 95~96 財務委員                         |
| 77~78 財務委員     | 96~97 教育委員                         |
| 78~79 市民公衆安全委員 |                                    |
| 79~80 社会福祉委員   |                                    |
| 80~81 第二副会長    |                                    |

メルビン・ジョーンズ・フェロー

◎ ゴルフ同好会

キャプテン/L鍵谷恭三 幹事/L徳田文男、L高田佳明

|            |                   |          |        |
|------------|-------------------|----------|--------|
| 平成8年7月24日  | 日野ゴルフ倶楽部          | 優勝者      | L徳田文男  |
|            |                   | 前期会長杯優勝者 | L川勝敏廣  |
| 平成8年9月11日  | グランペール京都ゴルフ倶楽部    | "        | L吉川哲朗  |
| " 8年10月23日 | 近江カントリー倶楽部        | "        | L鍵谷恭三  |
| " 8年11月6日  | 京都ゴルフ倶楽部上加茂コース    | "        | L榎哲朗   |
| " 8年11月6日  | (ゾーン親善チャリティゴルフ大会) | 優勝       | 京都洛北LC |
| " 8年12月11日 | 大津カントリー倶楽部        | 優勝者      | L川勝敏廣  |
| 平成9年3月26日  | 蒲生ゴルフ倶楽部          | "        | L田村和男  |
| " 9年4月23日  | メイプルヒルズゴルフ倶楽部     | "        | L元木茂   |
| " 9年5月21日  | 浜島カントリークラブ        | "        | L鍵谷恭三  |
| " 9年6月18日  | 瀬田ゴルフクラブ          | "        | L進藤久和  |

◎ うづき会

会長/L熊谷治 幹事/L大塚定夫

|            |                |     |               |
|------------|----------------|-----|---------------|
| 平成8年7月25日  | 京都ゴルフ倶楽部上加茂コース | 優勝者 | L樹岡国夫(橋LC)    |
| " 8年9月26日  | " "            | "   | L青山信一郎(橋LC)   |
| " 8年11月28日 | " "            | "   | L大塚定夫         |
| 平成9年1月23日  | 雪のため中止         |     |               |
| " 9年3月27日  | 京都ゴルフ倶楽部上加茂コース | 優勝者 | L篠原 實(京都洛陽LC) |
| " 9年5月22日  | " "            | "   | L山田喜一郎        |

◎ ボウリング同好会

世話役/L黒山博三・L元木茂

|            |          |          |          |
|------------|----------|----------|----------|
| 平成8年7月9日   | スターレーン   | 優勝者      | L仲村勝彦    |
| " 8年8月20日  | しょうざんボウル | "        | L齋木 真    |
| " 8年9月17日  | "        | "        | L J吉田彩乃  |
| " 8年10月15日 | "        | "        | L仲村勝彦    |
| " 8年11月19日 | "        | "        | L J川崎菜穂子 |
| " 8年12月17日 | "        | "        | L齋木 真    |
|            | "        | 上半期会長杯優勝 | L齋木 真    |
|            | "        |          | L J川崎菜穂子 |
| " 9年1月21日  | "        | 優勝者      | L平野愛二    |
| " 9年2月18日  | スターレーン   | "        | L北園文英    |
| " 9年3月18日  | しょうざんボール | "        | L岡本喜久穂   |
| " 9年4月15日  | "        | "        | L新谷敏彦    |
| " 9年5月20日  | "        | "        | L L吉川典子  |
| " 9年6月17日  | "        | "        | L齋木 真    |
| "          | "        | 下半期会長杯優勝 | L齋木 真    |
|            | "        |          | L J川崎菜穂子 |



## ◎ 文化同好会

11月27日、文化同好会の催しにしては珍しく降る雨の中、総勢26名の一行は、一路越前海岸をめざしました。車中のつれづれを慰めるべくビンゴゲームを行い、海産物の賞品を5名に出す。

敦賀I.C.にて北陸道をおり、R8を經由して越前海岸に入る。灰色の海を横目に丁度昼すぎ目的の「海の川寿司」に着く。すぐにお目当の蟹のフルコースに入る。昼食の事でもあり2時間も見ておけばと思っていたのが、料理の数も多く味も良く、2時半すぎに何とか終了したと言う様な有様。

帰路、滝の川で紹介を受けた仲買人の経営する海産物店で買物をする。今蟹を食べたばかりなのに又もや買うわ買うわ…。おなかも、ふところもくたびれて、予定の6時丁度国際ホテルへ帰着しました。

岡本喜久穂 記

参加者 L・LL井上 L・LL新谷 L・LL河野 LL岩田  
LL松田(泰) LL今西 LL植村 L宇津  
L福田 L川合 L竹村 L平井 L仲村  
L井辻 L・LL矢野 L・LL・LJ岡本(喜)  
L矢口・川崎様2名

平成8年12月13日 南座顔見世夜の部 25名参加

平成9年3月 大阪春場所大相撲観戦  
但しチケット斡旋のみの個人ツアー



## ◎ サッポロ竜盛会 会長/L西川千大 常任幹事/L柴田正次郎、L近藤正昭(宇治LC)、L岡俊明

|       | (世話役)                                 | (場所)          | (参加人数) |
|-------|---------------------------------------|---------------|--------|
| 第383回 | 平成8年7月23日 L河野、L平井                     | レストラン伊織       | 49名    |
| 第384回 | " 8年8月27日 L西川、L柴田(正)、L近藤、L岡           | ニューミュンヘン京都大使館 | 51名    |
| 第385回 | " 8年9月24日 L花房、L西村(元)、L近藤宇治LC          | 京新山           | 48名    |
| 第386回 | " 8年10月22日 山城LC、L小西、L持田、L桧垣           | 京都グランドホテル     | 53名    |
| 第387回 | " 8年11月26日 南LC、L友田、L野一色、L鷺尾           | 高瀬川がんど        | 60名    |
| 第388回 | " 8年12月27日 L西川(千)、L柴田(正)、L近藤(宇治LC)、L岡 | ニューミュンヘン京都大使館 | 44名    |
| 第389回 | 平成9年1月28日 L西川、L柴田(正)、L近藤(宇治LC)、L岡     | ちもと           | 61名    |
| 第390回 | " 9年2月25日 京都東LC、L大角、L大工園              | 竹茂楼           | 87名    |
| 第391回 | " 9年3月25日 L西川、L柴田(正)、L近藤(宇治LC)、L岡     | ニューミュンヘン京都大使館 | 43名    |
| 第392回 | " 9年4月22日 L西川、L柴田(正)、L近藤L岡            | 京都タワーホテル      | 53名    |
| 第393回 | " 9年5月27日 京都平安LC、L坂下、L吉国              | 京都国際ホテル       | 63名    |
| 第394回 | " 9年6月24日 L西川、L柴田(正)、L近藤、L岡           | ニューミュンヘン京都大使館 | 48名    |



第881回  
7月第1例会  
初例会

第881回新年度の第1例会はLC国際協会335-C地区、リジョン・チェアマンL竹内茂行、ゾーン・チェアマンL高橋亮太郎、スポンサークラブ京都LC会長L山田昌次・幹事、ブラザークラブ会長、幹事の多数のご来賓をお迎えして、L河野新会長のゴングの音と共に開催された。L河野会長・ご来賓三氏のご挨拶・前年度三役の表彰が行われました。L金田我クラブ最年長89才青年の出席を称え、待望のTT登場ではL大塚(定)、L中川の「デコボココンビ」のスタート宣言の例会だった。



第882回  
7月第2例会  
早朝例会

早朝例会午前7時30分L河野会長のゴングで開始、冒頭に故L中村洋平に対して全員で黙禱、会長のあいさつの中で奇しくも22年前の7月18日に入会されたと故人への追悼の意を表された。335複合地区並びに335-C地区役員に対して委嘱状伝達式が会長よりL岡本(喜)に行なわれた。メンバースピーチはL吉田が「祇園まつりと町衆」と題して神姿で登場、祇園祭りの歴史の中で町家が祭にかかわる過程を短い時間にもかかわらず深く語られた。テーブルツイスターL大塚(定)は玉子料理の和・洋食の種類をクイズ形式で始まり、終に玉子が先か？鳥が先か？のクイズで終える「一」ワ玉子、「二」ワ鳥。





第883回  
8月第1例会  
通常例会

故 L中村洋平追悼例会「会員スピーチ・ありし日のL中村洋平を忍んで」友人代表 L小島 暢  
京都平安ライオンズクラブに入会して、故L中村洋平とは20数年米のおつき合い、故L中村は、他のライオンズクラブとのつき合いも広く、クラブを精悦されていた方でした。故L中村の人柄は、ひとなつこく、親切で、何かと話題も多く、愛情豊かな人で多くの人達に愛されていた方です。事業の面においても先の見える人でした。当クラブにおきましても故L中村は存在価値の高い人であっただけに大変残念な人を亡くしましたと、哀悼こめたL小島のスピーチ。 合 掌



第884回  
8月第2例会  
納涼同伴懇親例会

納涼同伴懇親会がL 62名LL 21名総数 83名の出席のもと、国際ホテルで盛大に開催されました。例会は同ホテル地下チャペルに於いて開催され、開会のゴング、会長の挨拶のあとL有馬が「外国留学生奨学基金制度」についてクラブ全員が基金制度について理解を深めてもらう為語られた。懇親会は計画委員長のL岸本の司会で始まり本年は伝統文化を基礎に熊野神社少年勤王隊と白川女音頭が行なわれた。少年勤王隊は錦の御旗を掲げ厳粛に行進が行なわれ、少年少女の緊張感が伝わって来た。又、白川女音頭は少女達の可愛いらしさが感じられ一人一人に花を載せ、楽しい一時を過ごした。





第885回  
9月第1例会  
長寿例会

ご長寿を讃える例会河野会長のゴングで定刻開会、会長の挨拶で始められました。O-157のクラブ会員に関連した被害について慰労の意を表わされ、長寿ライオンの方々にお祝いと今後の御指導の御願いをされました。続いて幹事より、最長老L金田(89)を筆頭に、今年70才になられた4名を含む18名のご長寿ライオンを紹介、13名の出席者に会長より御祝品の贈呈があり、長寿ライオンを代表してL平野がお礼の言葉をのべられました。



第886回  
9月第2例会  
ガバナー公式訪問例会

335-C地区ガバナー並びに随員地区役員17名のご来賓を迎え、開会された。地区ガバナーL広瀬米三のご挨拶の中スローガンと基本方針をのべられ、スローガンは「みんなの英知で意義ある奉仕」「年ごとに伸びゆく感謝のウイサーブ」地区ガバナー方針10を説明された。最後に地区ガバナーL広瀬米三は、117全クラブの訪問を全力で向うことを述べられ、米訪の挨拶を終えられた。外国人留学生奨学基金の目録を前会長L森辰男から運営委員長のL有馬弘毅に贈呈された。





第887回  
10月第1例会  
奨学基金

当クラブの三大事業の一つ「奨学基金について」今日世界各国から日本に対し国際支援での期待と役割が大きく、益々国際交流の必要性が高まっていますと、会長L河野挨拶。引き続き、本年度の留学生お二人にL有馬より奨学金贈呈、来賓、財団法人京都国際交流協会、正藤廣三先生より、お礼のご挨拶。平成8年度奨学生お二人のスピーチ六ヶ月でずいぶん日本語が上手になられたと感心しました。



第888回  
10月第2例会  
同伴例会

第一部結成37周年を記念する同伴例会。物故者に黙禱、会長の挨拶に始まり、国際協会より在籍30年のL竹村をはじめ6名のメンバーに長年に亘る在籍を記念して、モナーク・シェブロン賞が贈られました。第二部記念講演は、L岸本(計画委員長)より。冷泉家時雨亭文庫事務局長、冷泉貴実子様を紹介、「冷泉家の伝統と文化」と題して古きしきたりを末永く伝えて行きたいと熱心に講演されました。第三部同伴懇親会はL柴田(正)の挨拶。L福田の乾杯で開宴。L植村の紹介で杵屋寿浩氏の三味線演奏。





第889回  
11月第1例会  
献血啓蒙例会

献血啓蒙例会として京都府赤十字血液センター業務課長山口健彦氏を迎え開会された。初めに新入会員の紹介として中嶋利浩氏・奥居幸彦氏の2名の紹介と「入会の誓い」がそれぞれ述べられつづいてL植村、L小島、L野村より2人の人柄が紹介され、今後のクラブ活動に期待された。ご来賓の山口氏より「血液事業の状況」と題して過去の輸血の問題点から現在の輸血の状況が述べられ、血液の大切さと皆さんの献血の大切さを述べられた。



第890回  
11月第2例会  
オークション例会

午前10:00バザール開始、例年を上回るメンバーの各店、又去年に続き元メンバー高野様藪田様を始め、協力者の出店を頂き、多数のメンバー及び家族、同伴者の参加を得て、売上も増加、生鮮食品は大半売りつくされて居りました。TT大塚今日(11月第三木曜)はボジョレ・ヌーボーの日、ワインの話を軽快に進められた。13:00オークション開始TTの景気のいい掛声でメンバー提供酒類のセリが始まり途中L小島に得意のセリをたのみ次々と完売、定刻メンバー皆様の絶大なる協力により盛況裏に無事終了。





第891回  
12月第1例会  
献血登録啓蒙  
推進キャンペーン

12月第一例会は今年も会場を平安神宮会館に移して会長不在の為、柴田正次郎の開会のゴングで始まりました。京都府赤十字血液センターの谷口英彦様より献血登録啓蒙推進キャンペーンに対して御礼のご挨拶を頂きました。L奥居の入会スピーチ堂に入っていました。



第892回  
12月第2例会  
年忘れファミリー  
懇親例会

1996年最後の「歳忘れ家族同伴懇親例会」でした。L河野会長の挨拶は年度前半におけるメンバー各位のアクティビティ協力に感謝され、後半も引続いての協力を要請されました。TTL中川手話のお話で自己紹介のくだり、外人名チャージャーはどうするのか……？幹事L平井より上半期の行事の御礼下半期の予定表の説明あり特にメンバー増強月間がありより一層の努力をお願いしました。二条の間に移り懇親会、メンバー家族、子供達180余名の参加を得、L黒山の司会進行、計画委員一同袴姿でお世話され、楽しく食事、南京玉すだれ、ガマの油売りの余興、富くじ抽せんに入りメンバー同伴ナビッコの歓声も賑やかに楽しく一時を過ごし、計画委員長L岸本よりお礼の挨拶、L多田の閉会のことばで解散。





第893回  
1月第1例会  
3R1Z新春合同例会

修祓の儀が熊野神社宮司L岸本に依り厳かに行なわれた後1997年の第一例会が会長のゴングで開会された。

全員が昭和12年生れの歳ライオン6名が紹介され、新なる1年がメンバーの皆様に去年以上に御健康で御発展される年である事を祈ると共に新メンバーとしてスピーチされたL中嶋の活躍を期待致します。



第894回  
1月第2例会  
地球環境を考える例会

国際本部よりキー賞贈呈 L森、L鳥居両氏受賞おめでとうございます。

ゲストスピーチ山岡亮平先生のお話し、70メートル級（ビルの約20階建位）の木々の樹冠に子孫を残す為に一面に白い花が咲いている風景はとても美しいでしょうね。その花がどの様な経過で咲くのか熱帯雨林での生物多様性の研究、先生本当にご苦労さんです。





第895回  
2月第1例会  
元地区ガバナー  
を讃える例会

「元地区ガバナーを讃える例会」として、L熊谷治が三名の元地区ガバナーの思い出を語られた。初代会長故L北川敏夫7代目の302-W5地区ガバナーとなられたのが30年前、当時より在籍のメンバー数は10名で出席者はL吉田、L矢野、L坂口、L熊谷の5名との事。故L近藤与吉16代目の302-B地区ガバナーとして21年前L大塚正雄23代目の335-C地区ガバナーとして14年前。それぞれの個性とリーダーシップを発揮されたことに敬意を表された。ゲストスピーチは京都府赤十字血液センター献血部長矢原靖司氏の「血液製剤のはなし」と題して語られた。



第896回  
2月第2例会  
健康例会

本日の健康診断を受診された方が前年より半分に減った事は各Lが何日も健康に気をつけられ元気であると云う自信がこの結果になったのだと喜んで居ります。

L多田敏明の①血圧、②検尿、③心電図、④血液一般、⑤血液生化学についての詳細なるお話しは分かりやすく笑いが入って楽しかったです。





第897回  
3月第1例会  
次期役員、理事指名例会

会長L河野光雄より、会則第9条B項にもとずき次期役員・理事の指名発表がありました。メンバースピーチ、L田村和男より本日のテーマ、ホームクラブ出席促進について地区ガバナー方針第一に掲げられているホームクラブ出席率向上目標に向け努力していきたい。過去のデータを見ると多くの先輩かたがたは、ホームクラブ出席の良いことに驚きと、ホームクラブの出席しやすいよう努力されてきました。又、メイクアップは、他のクラブの運営が参考になるが、まずは当ホームクラブ出席第一に考え和を大事にしていきたい。



第898回  
3月第2例会  
次期役員・理事選挙例会

S.P.L井上より新会員の紹介とL佐竹の入会式が取り行われた。次期役員、理事の発表があり、「メンバースピーチ」社会福祉委員長L矢口より学習発表会のあり方について、当クラブが支援してきた、学習発表会に参画する学園の負担が掛かり、年々参加減少の傾向にあり、今後の発表会の存続にかかわって来たので当ライオンズクラブの支援のあり方、問題点を討議していく必要がある。





第899回  
4月第1例会  
例会報告

故L石谷成男追悼の黙禱を捧ぐ。故L石谷の奥様が出席され、急逝された経過様を涙ながらに話され、クラブメンバーの生前の御厚情に対し丁重なる御礼の御挨拶がありました。L吉田がスピーチ、故人の好物ビールで献杯。合掌

YE委員長L仲村スピーチ、例会に出席された平成7、8年度奨学生、寧鉄氏、ワラパー、タンテイストーンさん、タン・チ・ケイさんをそれぞれ段上に招き、現況、将来の抱負を披露された。



第900回  
4月第2例会  
お花見同伴懇親例会

会長L河野より挨拶、37代会長として、本日900回を迎え感無量です。4月13日(日)京都国際会館で開催されました335-C地区年次大会に於いて当クラブは、地区ガバナーL広瀬より各賞と感謝状を授けられました。アクティビティの目標に花を咲かせて頂きましたと、感謝の挨拶がありました。次に、「京都平安ライオンズクラブ奨学金」会長より、公益信託管理人に70万円の目標贈呈がとり行われました。クラブは、つくづく歴史の重みを感じますと、挨拶がありました。

引き続き会館に於いて、LL多数の出席を頂きおはな見同伴懇親会が華やかに開演  
懇親会 L植村の司会進行で始まり、①雅楽L岸本の丁寧な解説のうち、二管、二鼓で奏でられる重厚な雅楽、赤・白のきらやかな姿の巫女による「浦安の舞」にメンバー一同、心洗われる一時を過す。続いて乾杯のあとに食事に入り、②玉城流、琉舞の会による琉球舞踊、久し振りに見る南国の紅花衣裳の晴れやかな舞を楽しみ乍ら料理に舌づつみを打ち、定刻また会う日までで解散。





第901回  
5月第1例会  
アイヘルス啓蒙例会  
・会員懇親会

会長L河野より、地区視力ファースト・アイバンク委員長L野口桂三に公益信託「アイバンク愛の光基金」目録を贈呈、L野口桂三より感謝状を頂きました。L三浦の司会により地区アイヘルス委員長L野田昌運「アイヘルスによろこそ」と云う演題でお話をされた。現在糖尿病網膜症と緑内障で多くの人々が失明されている。これ等の病気は自分自身気がつかない内に進行しているの目の健康の為にも40歳を過ぎたら定期検診を受け、そうして早期発見と適切な治療が大切であると力説された。引き続きL大藤の司会により、委員会対抗カラオケ大会が開演。各委員会代表メンバーの、熱唱が近づきました。



第902回  
5月第2例会  
通常例会

河野会長よりL河合芸術院賞受賞のお祝いを渡され、久しぶりに出席されたL河合、受賞と御祝いの御礼の挨拶をされました。メルビン・ジョーンズ・フェロー賞、L河野以下9名の方々に贈呈されました。副地区ガバナー立候補推進委員会が設立され、委員長にL坂口就任され、L西川千大を候補者に推選し、メンバー一同の絶大なる協力を要請されました。メンバースピーチは会則委員長L吉川メンバー増強のために熱弁されました。





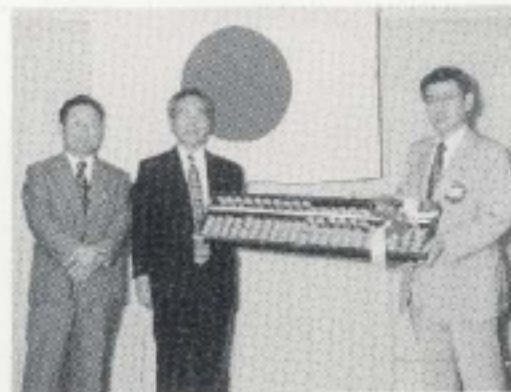
第903回  
6月第1例会  
チャーターナイト  
37周年同伴懇親会

スポンサークラブ京都LC会長L山田昌次のご挨拶、又遠路よりのご来賓、友好クラブである札幌ライラックLC会長L五十嵐利忠のご挨拶を頂きました。記念講演は関西国際空港専務取締役川上勇様の海上空港が出来た事、24時間営業が出来る事、世界の空港に負けない様に2本の滑走路が是非必要である事、関西経済界の力で出来た事等解りやすいお話しでした。記念懇親会に入り、L柴田開宴の挨拶、L植村の解説、説明付きで進行、長唄三味線演奏、相変らず達者な(L中嶋)杵屋寿浩他一人の三味線、島原太夫の道中、かしの式、京都ならではの伝統ある催し物にうっとりとした時を過ぎ、遠来の友好クラブのメンバーの方々は太夫とスナップ写真に大忙しでした。



第904回  
6月第2例会  
最終引継例会

我がクラブの重鎮であった故L小堀の御冥福を祈って黙禱、第37期最終引継例会は厳かなうちに開始された。一年間の重責を果たされたL河野会長は、はればれとメンバーの協力に感謝の意を表されると共に、この多難なる時、次期38代会長を務められるL柴田正次郎に寄せる期待大なるもその見識・手腕により見事我がクラブを牽引されるものと信ずると挨拶された。







## ご 挨拶

第37期 会 長 河 野 光 雄  
幹 事 平 井 芳 人  
会 計 大 河 内 伸 郎

私達バトンタッチを受けてから早一年過ぎ去りました。

この間クラブ運営のため事業のため、ご協力賜りました歴代会長、役員、理事、メンバー各位のお力添で恙がなく過せました。感謝申し上げます。

本年度アクティビティ目標額1,000万円もほぼ達成出来ましたこと各委員会のご努力のお蔭と厚く御礼申し上げます。

特に社会福祉委員会、献血委員会の皆様におきましてはご苦勞をおかけ致し、又計画委員会の皆様にも本年度伝統芸能を重点に懇親会を盛上げて頂きました。

且、献血啓蒙推進キャンペーン、知的障害児者学習発表会等々メンバー一丸となって勞力奉仕を頂き、YE国際協調並に教育委員会の高校生、留学生奨学基金を施行されたこと重ねて御礼申し上げます。

当初会長方針を打ち出し進みたく思っておりましたがまだまだ未熟なため全部を達成出来なかったこと痛感致しております。

次期柴田正次郎会長初め役員、理事皆様様の御健斗を祈りご挨拶と致します。



